

3. 地区別計画

■地区別計画のページ構成

地区別計画は、9つの地区連合単位で自治会町内会、地区社協などの皆様で構成されるスイッチON推進組織が中心となり、地区として力を入れて取り組んでいくことを中心に取りまとめたものです。

根岸地区 NEGISHI AREA

地区の現状

項目	平成27年	平成28年	平成29年	平成30年
人口	11,115	11,283	11,209	11,727
世帯数	3,204	3,208	3,243	3,343
高齢者人口	2,821	2,874	2,904	2,877
高齢者世帯数	8,420	8,799	8,884	8,983
高齢化率	25.6%	25.6%	25.9%	24.6%
高齢者世帯率	26.6%	27.4%	27.4%	26.6%
高齢化率(65歳以上)	16.0%	16.0%	16.2%	16.4%
高齢者世帯率(65歳以上)	14.6%	14.6%	14.6%	14.6%

<地区の現状>

- 人口・世帯数の推移
- いちおし、地域の自慢
- これまでの取組・振り返り
- 地形・まちの特徴など

<スローガン>

- 各地域の目指す方向性
- 地域で大切にしていきたい「思い」

4期計画で力を入れたいこと

- 今まで行ってきた見守りをさらに深め、みんなで互いにやさしい見守りができる根岸を目指します
- 継続した健康づくりができる輪を広げます
- 話し合いの場を通して、まちの困りごとを共有し、ささえあいまち根岸を目指します
- 活動内容を工夫し、もっとみんなが集える場をつくります
- 町の中の活動や人材を再発見し、つながります
- 雰囲気づくり

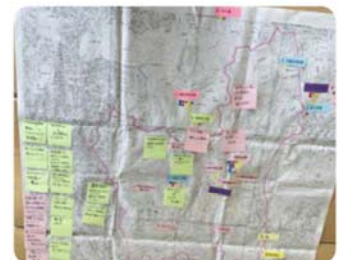
<4期計画で力を入れたいこと>

- 関連する目標
- 今後5年間で力を入れていく具体的な取組内容

■地区別計画策定の流れ

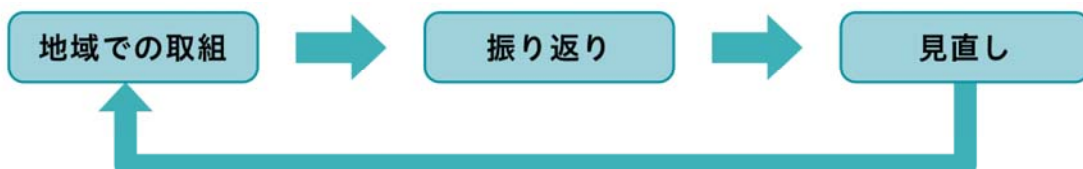
3回のワークショップを開催し、話し合いを重ねて、地区別計画を策定しました。

- ① 地域活動を共有し、マップづくりをしながら地区の現状の振り返り。地域を再発見し、魅力や課題の共有。
- ② どんな地域にしていきたいのか、特に力を入れて取り組んでいきたいことについて意見交換。
- ③ 意見を集約し、取組についてのまとめ。地区としてのスローガンの決定。



■地区別計画の進め方

- ・地区別計画推進組織が中心となって、毎年の事業計画を取りまとめ、振り返りをしながら計画を推進しています。
- ・様々な活動は、自治会町内会と民生委員・児童委員、保健活動推進員、青少年指導員などの担い手が連携しながら進めています。



●地区別計画推進組織（9地区）



① 根岸地区 NEGISHI AREA

ハッピー根岸推進委員会

② 滝頭地区 TAKIGASHIRA AREA

スイッチON磯子滝頭地区推進委員会

③ 岡村地区 OKAMURA AREA

岡村地区スイッチON磯子推進委員会

④ 磯子地区 ISOGO AREA

磯子地区福祉保健計画推進委員会

⑤ 汐見台地区 SHIOMIDAI AREA

スイッチON磯子汐見台地区推進委員会

⑥ 屏風ヶ浦地区 BYOBUGAURA AREA

スイッチON磯子屏風ヶ浦地区推進委員会

⑦ 杉田地区 SUGITA AREA

スイッチON磯子杉田地区推進委員会

⑧ 上笹下地区 KAMISASAGE AREA

スイッチON磯子上笹下地区推進協議会

⑨ 洋光台地区 YOKODAI AREA

スイッチON洋光台推進協議会

●地域の関係する組織

・自治会町内会（168自治会〔令和3年3月末時点〕）

一定の区域に住む人々が、地域の問題を解決し、住民の皆さんの親睦を図るなど、結びつきを深めながら、豊かで住みやすいまちづくりを目指して自主的に運営している団体です。

・地区連合町内会（9地区）

地区連合町内会は、おおむね中学校通学区程度を単位とした自治会町内会により構成した自治会町内会の集まりで、自治会町内会の垣根を越えた各種事業を展開しています。

・地区社協（9地区）

『私たちの街を、お互いの力を生かしてより住み良くしていこう！』と活動している地域福祉活動の主役です。自治会町内会、民生委員・児童委員、当事者団体が会員となり、自分たちの地域の福祉のまちづくりを目的に協力しあっています。

1

2

3

4

「スイッチON磯子」

地区別計画